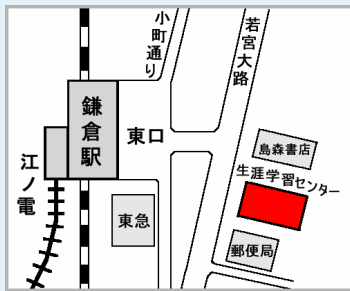


♪ 練習場所

場所は通常、鎌倉生涯学習センター2階の音楽室です。鎌倉駅東口より徒歩3分。バスターミナルから若宮大路に出たスクランブル交差点のすぐ前です。下の地図をご参照ください。



♪ よくあるご質問と答え

Q: 鎌倉市民ではないのですが入団できますか？

A: もちろんOKです。団の名前は「誰でも参加できる、市民による合唱団」を表すもので、鎌倉在住の方でなくても大歓迎です。実際に、横浜や逗子から来ている団員もいます。

Q: 合唱団にかかる費用はいくらぐらいですか？

A: 入会金は千円、月会費は6千円です。その他に楽譜代、演奏会開催時にはチケット代の個人割当てなどがあります。

Q: 団員数は何人ぐらいですか？

A: 2011年4月時点で22名が在籍しています。もう少し多いとさらに活動の幅が広がるので、新たな団員は大歓迎です。

Q: 未経験でも大丈夫ですか？

A: 音楽の知識は学校音楽程度で大丈夫です。発声法や技術は練習と努力によって身につけることができます。様々なレベルの団員が、各自目標を持って練習に取り組んでいます。

♪ ごあいさつ

私たち「鎌倉市民混声合唱団」（通称：鎌混）は、1983年設立の混声合唱団です。団名は、設立の母体になった「鎌倉市合唱教室」に由来するもので、誰でも参加できて家族のような暖かさのある「市民の」合唱団、という意図が込められています。

一人一人が表現力のある合唱を目指し、曲目は邦人曲・外国曲を問わずに古典から現代まで幅広く取り上げ、新しいジャンルにも積極的に取り組んでいます。仲間とのつながりを大切に、いつも向上心を持って、楽しみながら上手になりたいと思っています。

合唱は、歌うことが好きならば年齢や体力に関係なく楽しめます。ご興味を持たれましたら、ぜひ練習を見学においでください。団員一同、お待ちしております。

♪ 指揮者 杉山範雄（すぎやまのりお）



1975年小田原出身。10歳より小田原少年少女合唱隊に入隊、ルネッサンスから現代まで、多くのアカペラ・アンサンブルを学ぶ。

1994年東京藝術大学音楽学部声楽科入学。1996年藝大オペラプロジェクト『ラ・ボエーム』（プッチーニ）にてオペラデビュー。声楽を多田羅迪夫、桑原妙子の両氏に師事。

近年は合唱指導でも活躍し、鎌倉市民混声合唱団、IN PACE、ぶどうの会、北鎌倉女声合唱団、コーロ・しるふれい、金沢混声合唱団等常任指揮者。JVC合唱団、サウンドブリッジ合唱団、コーロ・フォレスト、小田原市男声合唱団等指導者。明治大学グリークラブ等ボイストレーナー。

また、神奈川県下の小・中学校、桐朋学園大学付属『子供のための音楽教室』等、子供たちの指導にも取り組んでいる。神奈川県合唱連盟理事。よみうり文化センター、さがみコミュニティホール合唱講座、栄メサイア音楽塾講師。藝大小田原市人会会員。

メッセージ：歌いたい気持ちを大切に、質の高い音楽を目指して頑張っています。メンバーも私もまだまだ発展途上の身です。共に楽しみながら少しずつレベルアップしていきたいと思います。一緒にアンサンブルを楽しみましょう！

♪ ピアニスト 飛松利子（とびまつとしこ）



北鎌倉女子学園高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科、ウィーン国立音楽大学ピアノ科卒業。舘美佐子、三浦みどり、R.ケラー、M.フッシ、M.プリンツ各氏に師事。1990年クロード・カーン国際ピアノコンクール(パリ)第4位。1989、1990年パルマードーロ国際コンクール(イタリア)Vn&Pfデュオ部門、ピアノ部門にて各々第2位(1位なし)と課題曲最優秀賞受賞。2009年やまなし県民文化祭音楽祭にて共演者賞受賞。NHK-FM『春に巣立つ新人たち』『名曲リサイタル』、軽井沢音楽祭、ウィーン・バーゼンドルファーザールにて催された日欧修交140周年記念『逗子・ウィーン友情コンサート』等出演。2010年7月は「ショパンのタペ」リサイタル、9月は東京富士美術館にてショパンが最後に使ったピアノと同じ型のプレイエルでショパンを演奏、10月はみなとみらいでデュオ・リサイタルなど、ソロ及びアンサンブルピアニストとして活躍している。軽井沢サマーミュージックスクールピアニスト。

メッセージ：大家族のように暖かく、ぬくもりのある鎌混。杉山先生の求められる音楽は限りなく高いものですが、優しく愛情深いご指導に、私も練習日が楽しみです。と一緒に充実した時間を過ごしませんか？お待ちしております。

